

令和8年度 HIV 感染症医師実地研修会（医師3週間研修）の募集要項

- 1、対象：西日本のエイズ診療拠点病院医師（初期研修医は除く）で所属施設長の推薦を受けた者。研修終了後にHIV診療に継続して関わる者が望ましい。
- 2、受講者調書には、研修を希望する理由、HIV 診療経験の有無（有りの場合、経験年数や患者数など）今後の HIV 診療予定なども記載をお願い致します。*書類選考があります。
（受講者調書は、<https://osaka.hosp.go.jp/department/khac/medical/kensyu/>からもダウンロードできます。）

3、研修内容：講義と病棟実習（3週間）

※日本エイズ学会認定医・指導医制度の指定研修会

講義内容の概略（2025年度の例）

主な講義内容	他科・招聘医師の講義、見学など
HIV/AIDSの基礎知識と疫学	HIV陽性者に対する外科手術
HIV感染症の診断	HIV感染者における消化管病変
抗HIV療法の実際	臨床検査科見学
日和見感染症診療 PCPを中心に	肛門のHPV感染
血友病診療・凝固因子製剤の使い方	HIV感染症と皮膚疾患
HIV陽性者のこれからと問題点	HIV感染者の歯科治療と口腔症状
免疫再構築症候群(IRIS)	HIVと眼疾患
Sexually transmitted Disease (STD)	関西でのPrEP/PEPの処方現状～検査・治療・予防の分離解消を目指して～
HIV急性感染	精神医療とHIV感染症
日和見感染症診療(HIV脳症、PML、クリプトコッカス症)	抗HIV薬の特徴と薬剤師の役割
新規抗HIV薬	地域で暮らすHIV陽性者の療養生活を支える～医療ソーシャルワーカーにできること～
	外来・病棟看護と療養支援
	HIVとカウンセリング
	HIV陽性者の在宅療養支援
	HIV感染症と薬物依存
	HIV陽性妊婦の看護支援
	神経心理検査と事例検討
	薬害エイズと医療体制
	話しにくい話題を取り上げて話すには？
	陽性者支援とセクシュアリティ～日々の業務で感じること～
	特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権(MERS)
	特定非営利活動法人スマートらいふネット/chot CAST
	特定非営利活動法人CHARM
	MASH大阪/community center dista

※令和8年10月5日・6日のHIV感染症研修会、10月7日のHIV医療におけるコミュニケーションとチーム医療研修会に参加していただきます。

4、定員

3名程度（書類選考があります）。

5、研修日時

令和8年10月5日（月）～令和8年10月23日（金）

6、実施場所

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

臨床研究センター3階 カンファレンス室、外来、病棟他

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14 TEL:06-6942-1331(代)

7、その他の取り決め事項

- 1) 今回の研修は、講義のみではなく実際に患者さんを診療して頂きますので、白衣等もご用意願います。
- 2) 長期間の研修となりますが、必ず全日程に参加可能な方を推薦して頂きますようお願いいたします。
- 3) 研修にかかる費用については一切必要ありませんが、研修以外にかかる費用（交通費、食費、宿泊費）については受講者自身で負担して下さい。
※宿泊施設が必要な場合は、ご相談ください。
- 4) 研修修了者については修了認定証を交付いたします。

8、受講者調書送付先

〒540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

管理課 職員研修部 山林 有美佳 TEL:06-6942-1331(代), FAX:06-6943-6467

メール: yamabayashi.yumika.gr@mail.hosp.go.jp

9、お問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

臨床研究センター HIV情報担当職 辻 宏幸 TEL:06-6942-1331(代)

10、申込み締切日 令和8年7月31日（金）

※定員に満たない場合は締め切りを延期する場合があります。